

平成29年度 富里市地域公共交通会議

平成29年9月21日



(1) さとバス及びデマンド交通の利用状況等について

- ① さとバス・デマンド交通の概要
- ② これまでの取組
- ③ さとバス利用状況
- ④ デマンド交通利用状況
- ⑤ 停留所の移設について

① さとバス・デマンド交通の概要

Planning Section of Tomisato City

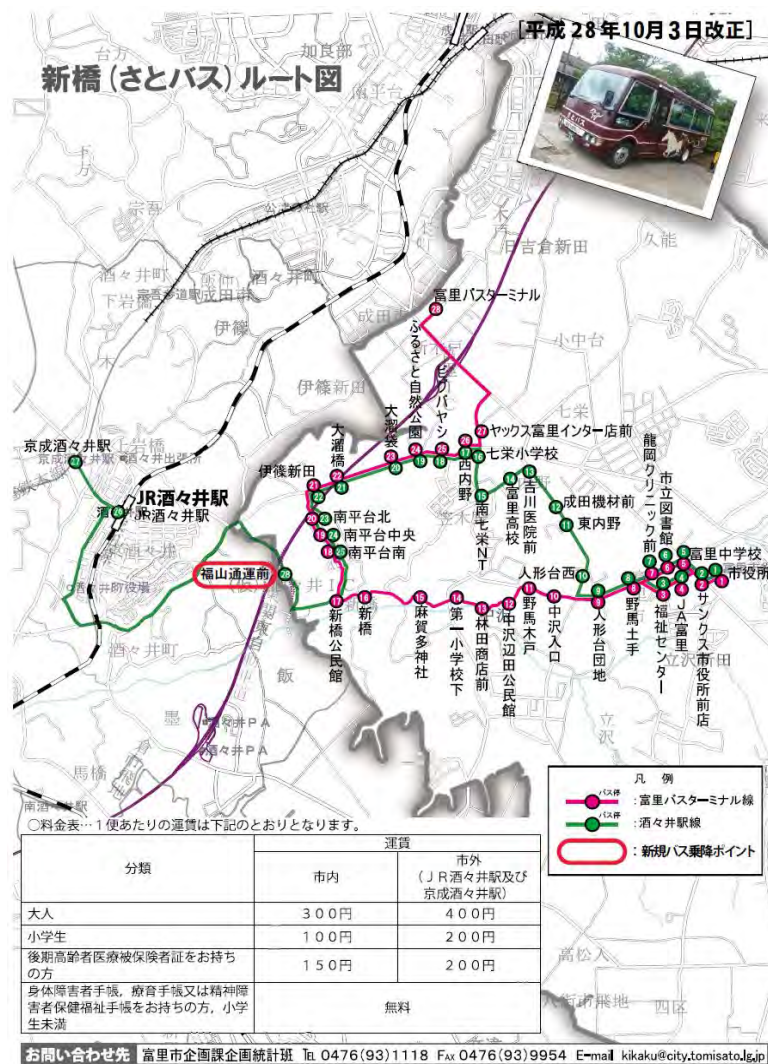
さとバス		デマンド交通		
	新橋・中沢・七栄地域	根本名ルート	十倉ルート	高松ルート
■運行形態	定時定路線型、停留所方式、乗合運行	完全予約型、停留所方式、乗合運行		
■運行方法	・ダイヤに合わせ運行し、バス停で利用者を乗降させる ・市役所と JR・京成酒々井駅間を往復運行する酒々井駅線と市役所と富里バスターミナル間を往復運行する富里バスターミナル線で運行	・予め所定の停留所、ダイヤを設定し、利用者からの予約があった場合のみ運行する。所定の停留所で利用者を乗降させる ・市役所と富里バスターミナル間を往復運行する根本名ルートと富里バスターミナルと八街駅間を往復運行する十倉ルートと高松ルートがある。		
■車両	さとバス車両（2 台）	セダンタイプのタクシー車両（乗車定員3名まで） 乗車定員を超えた場合は別の車両を用意し対応する		
■ルート・バス停 （停留所）	・ 従前のさとバス停留所に加え、富里バスターミナル、JR・京成酒々井駅等を追加	・ 従前のさとバス停留所を基本とし、その他の公共交通機関（鉄道、高速バス、路線バス）への乗継や、主要な店舗への連絡を確保 ・ 路線バスとの乗継ポイント（中部ふれあいセンター）と富里バスターミナル間は、路線バスの運行に配慮し乗降不可		
		従前のさとバス停留所に追加された主な乗降ポイント ・ 中部ふれあいセンター ・ 富里バスターミナル	従前のさとバス停留所に追加された主な乗降ポイント ・ 中部ふれあいセンター ・ 富里バスターミナル ・ 八街駅	従前のさとバス停留所に追加された主な乗降ポイント ・ 中部ふれあいセンター ・ 富里バスターミナル ・ 八街駅
■運行日	祝日を除く月～金曜日（年末年始を除く）			
■運行本数	酒々井駅線 10 便 富里バスターミナル線 9 便	12 便	12 便	12 便
■運行時間	酒々井駅線 午前 6 時台～午後 3 時台で運行 富里バスターミナル線 午前 7 時台～午後 3 時台で運行	午前 8 時台～午後 5 時台で運行	午前 8 時台～午後 5 時台で運行	午前 8 時台～午後 5 時台で運行

■運賃

分類	市内	市外 （酒々井駅・八街駅）
大人	300 円	400 円
小学生	100 円	200 円
後期高齢者医療被保険者証所持者	150 円	200 円
身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳所持者、小学生未満	無料	

※割引制度として回数券を発行する。

交通体系図



交通体系図



② これまでの取組

さとバス

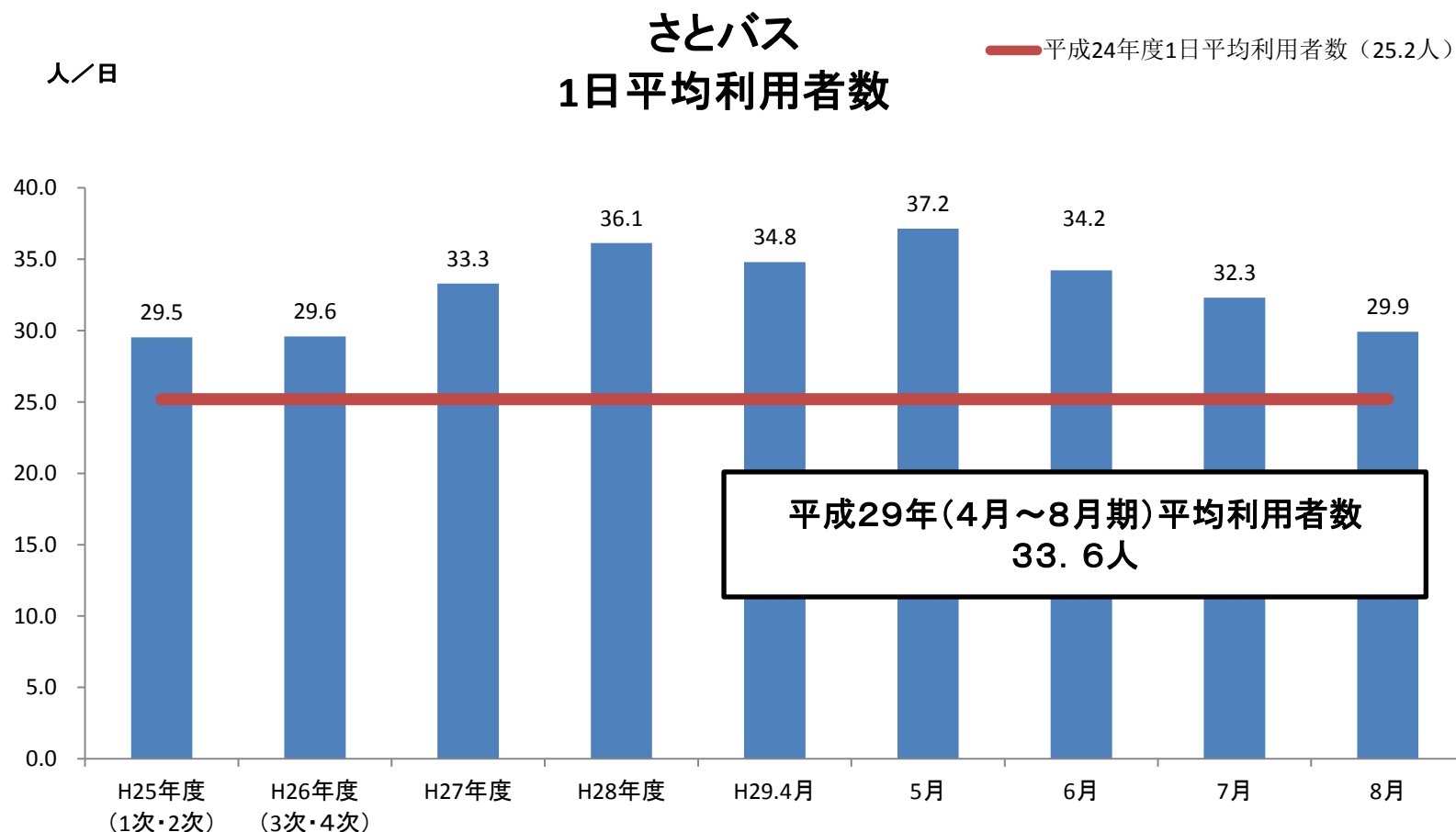
平成25年度	第1次実証運行(H25.4.1～) ◆ JR酒々井駅・富里BTにルート拡大 ◆ 増便(7便→10便) ◆ 富里BTを発着地点とする循環型運行 第2次実証運行(H25.10.1～) ◆ 夕方の便を昼間の時間帯に変更 ◆ 停留所の追加(2箇所)
平成26年度	第3次実証運行(H26.4.1～) ◆ 停留所の追加(1箇所) 第4次実証運行(H26.10.1～) ◆ 循環型から酒々井駅線と富里BT線の2ルートへ再編 ◆ 京成酒々井駅への接続
平成27年度	本格運行(H27.4.1～) ◆ 南平台ルートの変更 ◆ 富里BT線第2便のダイヤ変更 ◆ 増便(富里BT線:8便→9便)
平成28年度	◆ 停留所の追加(H28.10.3～) 「福山通運前」停留所

デマンド交通

平成25年度	第1次実証運行(H25.4.1～) ◆ JR八街駅・富里BTにルート拡大 第2次実証運行(H25.10.1～) ◆ 増便(8便→12便) ◆ 停留所の追加(3箇所)
平成26年度	第3次実証運行(H26.4.1～) ◆ 停留所の追加(4箇所) 第4次実証運行(H26.10.1～) ◆ 停留所の追加(3箇所)
平成27年度	本格運行(H27.4.1～) ◆ 停留所の追加(2箇所)
平成28年度	◆ 停留所の追加(H28.4.1～) 「高松入」停留所(高松ルート)

③ さとバス利用状況

- さとバスの1日平均利用者数は、実証運行を開始した平成25年度は29.5人で平成26年度は29.6人と横ばい。本格運行を開始した平成27年度は33.3人、平成28年度は36.1人と増加している。平成29年度(4月から8月期)は33.6人となっている。
- 平成25年度以降は見直し前(平成24年度)の平均利用者数を上回っている。

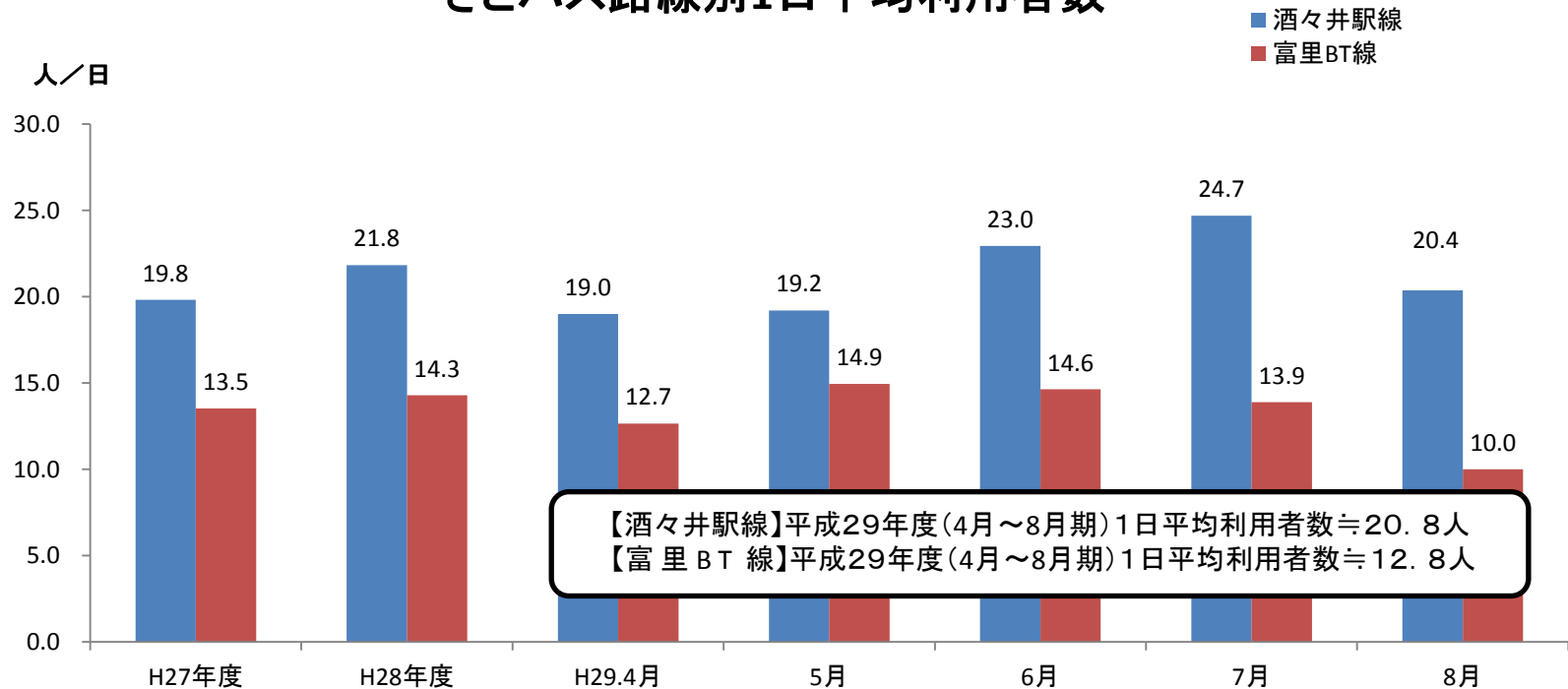


さとバス利用状況(路線別)

Planning Section of Tomisato City

- さとバスの1日平均利用者数は、本格運行開始以降で見ると、酒々井駅線は、平成27年度19.8人、平成28年度21.8人、平成29年度(4月から8月期平均)20.8人となっている。
- 富里BT線は平成27年度13.5人、平成28年度14.3人、平成29年度(4月から8月期平均)12.8人となっている。
- 酒々井駅線の方が富里BT線よりも利用者数が多い。

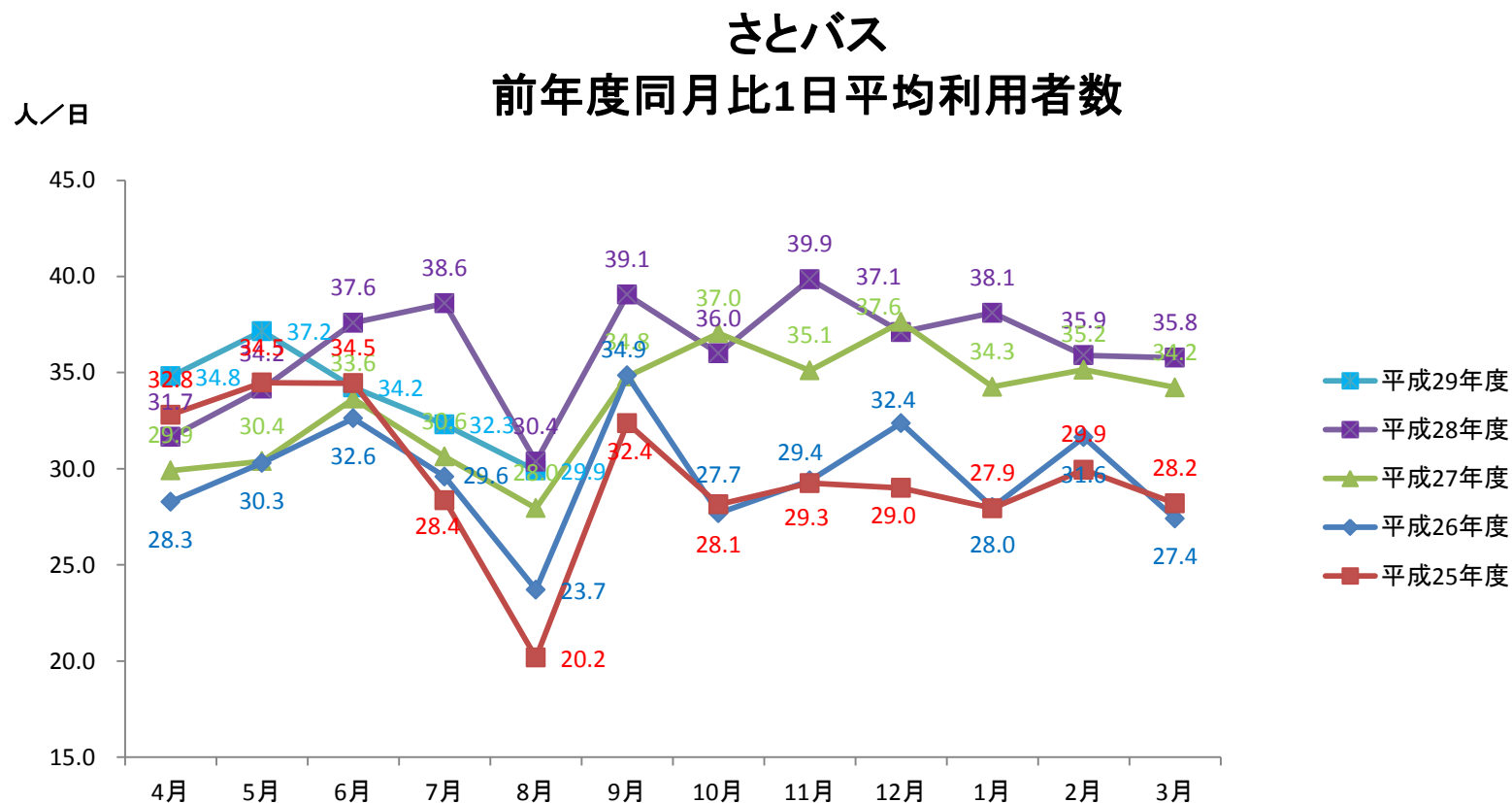
さとバス路線別1日平均利用者数



さとバス利用状況(対前年度同月比)

Planning Section of Tomisato City

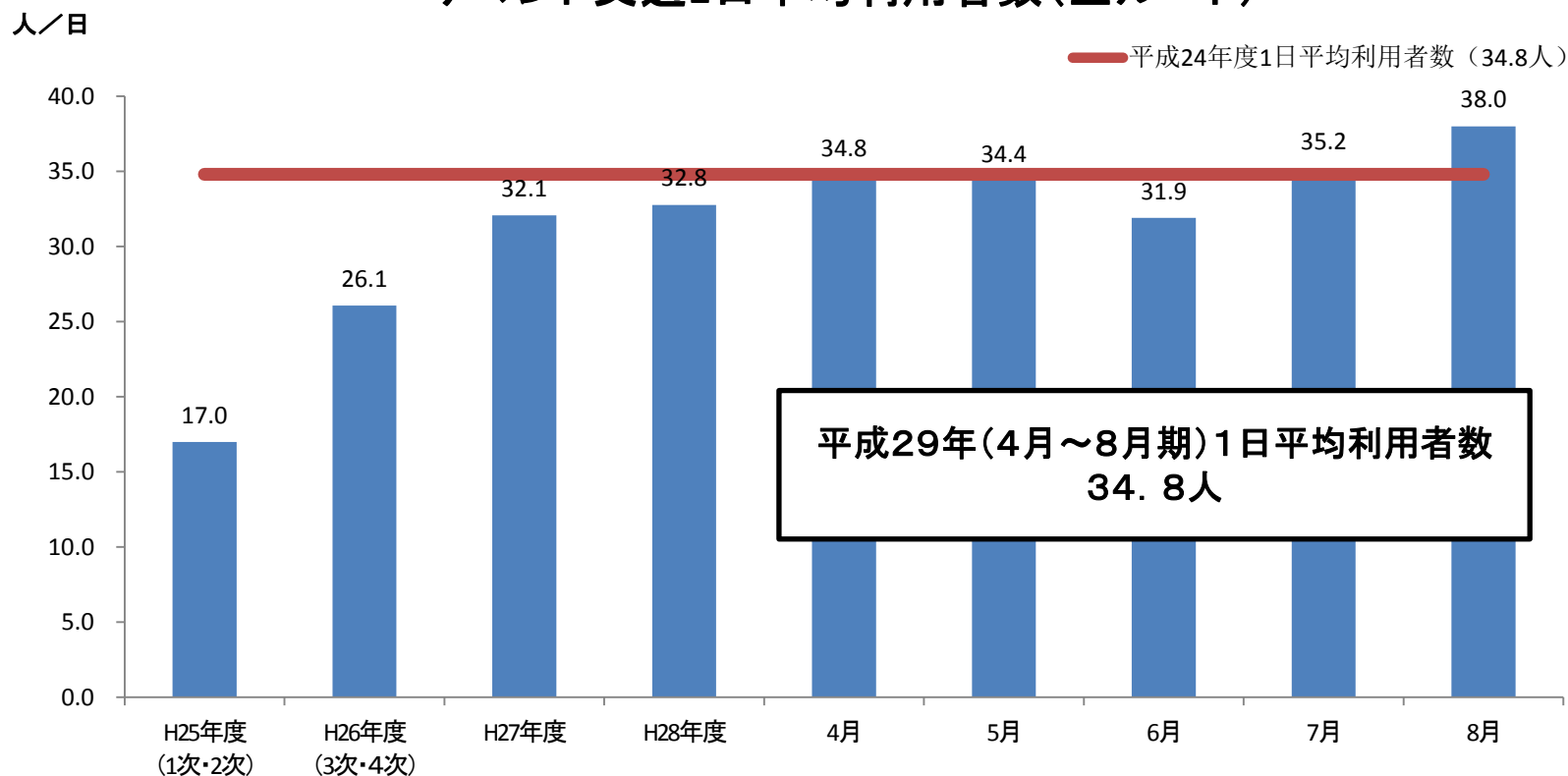
- 平成27年度の本格運行開始以降、8月で利用者数の落ち込みが見られるものの、各月で同等の利用者数で定常的な利用傾向にある。



④ デマンド交通利用状況

- 全ルートの日平均利用者数は、実証運行を開始した平成25年度は17.0人、平成26年度26.1人、平成27年度32.1人、平成28年度32.8人と年々増加し、平成29年度(4月から8月期)は34.8人となっている。

デマンド交通1日平均利用者数(全ルート)

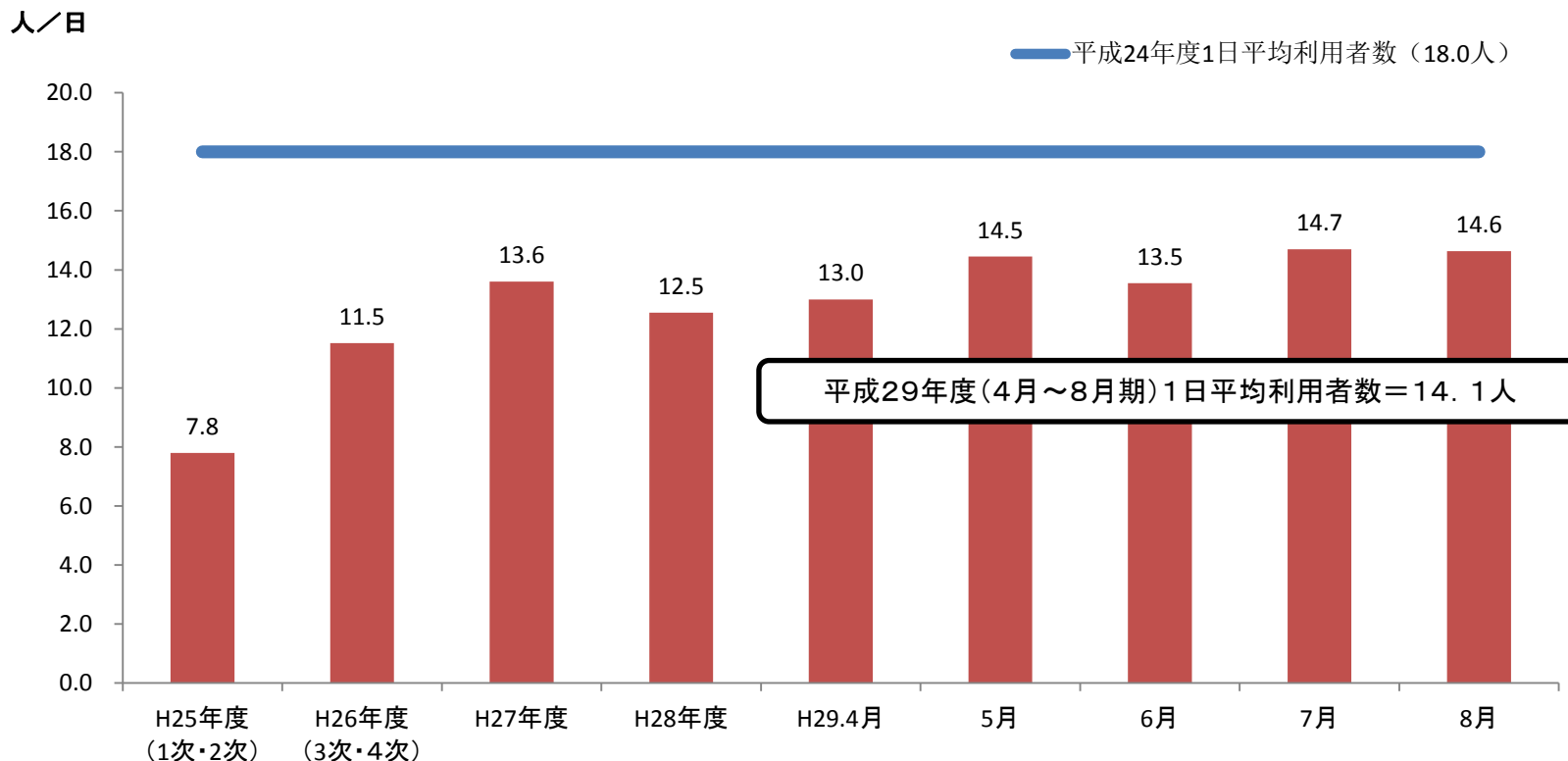


デマンド交通利用状況(根木名ルート)

Planning Section of Tomisato City

- 根木名ルートの1日平均利用者数は、実証運行を開始した平成25年度から平成27年度まで年々増加し、平成28年度は12.5人と減少傾向に転じたが、平成29年度(4月から8月期)は14.1人となっており再度増加傾向となっている。
- 本格運行開始(平成27年度)以降は、多少の増減はあるものの、ほぼ定常的な利用となっている。

デマンド交通1日平均利用者数(根木名ルート)



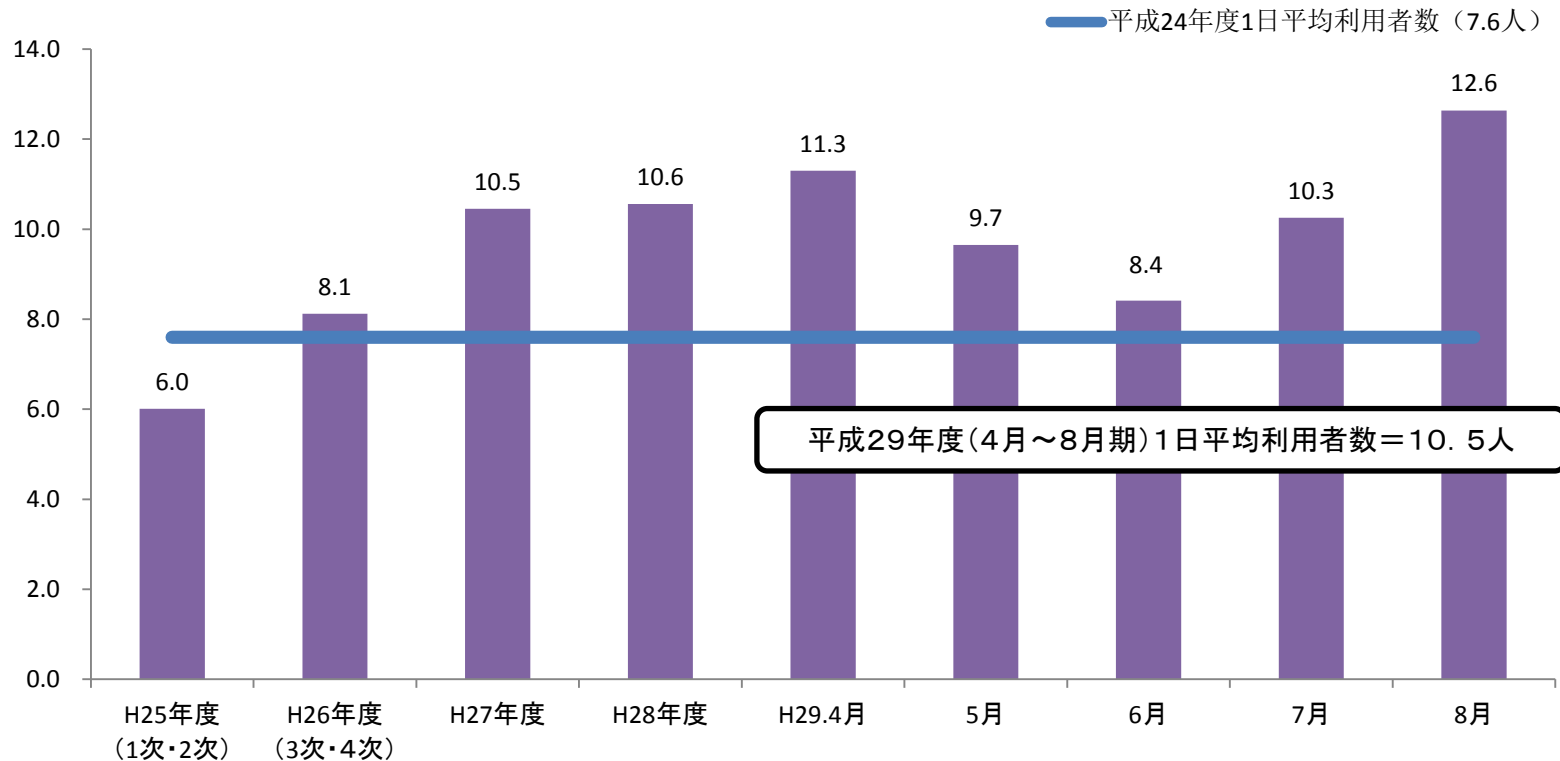
デマンド交通利用状況(十倉ルート)

Planning Section of Tomisato City

- 十倉ルートの1日平均利用者数は、実証運行を開始した平成25年度(6.0人)から平成28年度(10.6人)まで増加傾向となっている。
- 平成29年度(4月から8月期)は10.5人となっている。
- 平成26年度以降は見直し前(平成24年度)の平均利用者数を上回っている。

デマンド交通1日平均利用者数(十倉ルート)

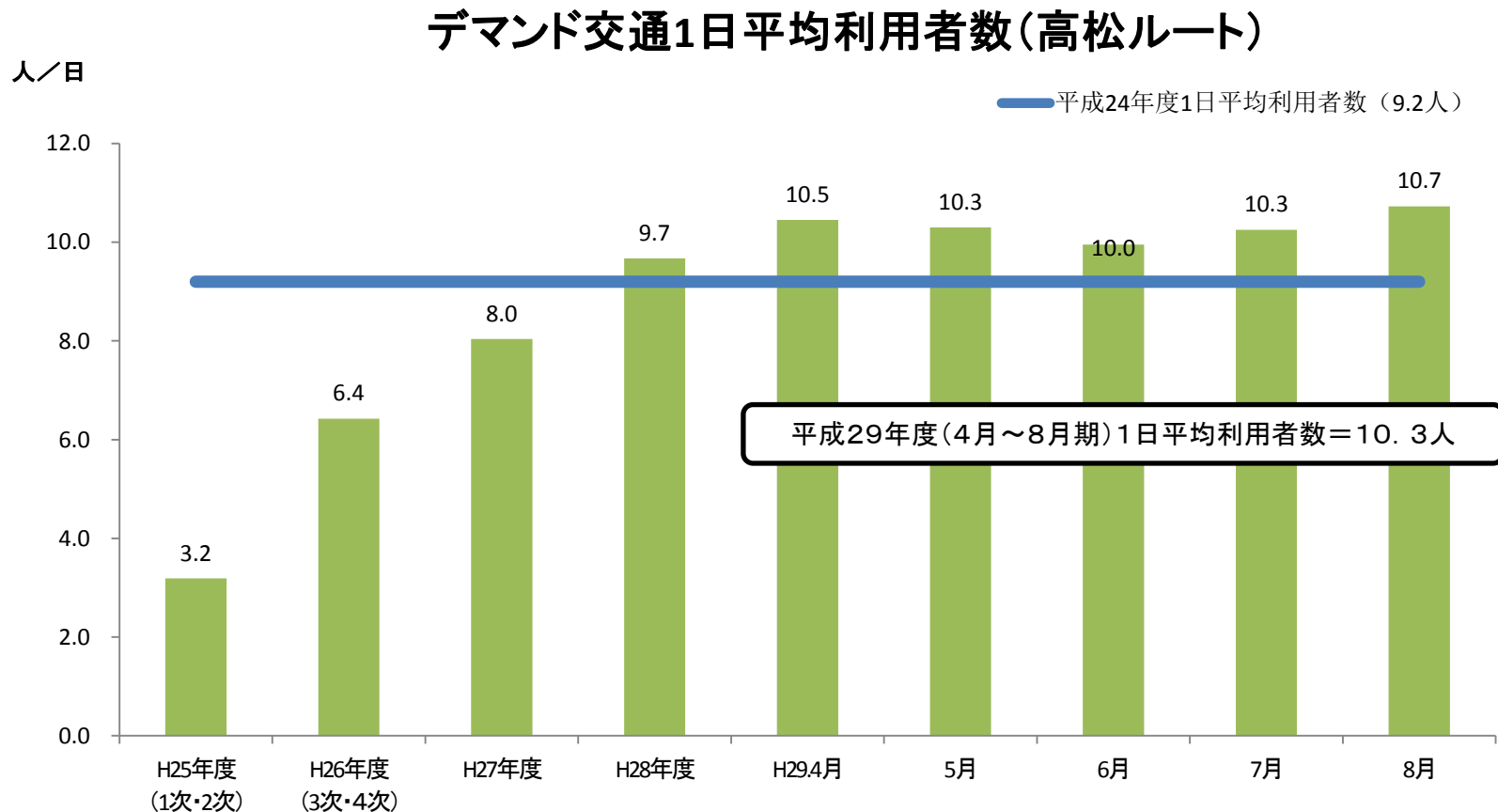
人/日



デマンド交通利用状況(高松ルート)

Planning Section of Tomisato City

- 高松ルートの1日平均利用者数は、実証運行を開始した平成25年度は3.2人、平成26年度は6.4人、平成27年度は8.0人、平成28年度は9.7人と年々増加している。
- 平成29年度(4月から8月期)は10.3人となっている。
- 平成28年度以降、見直し前(平成24年度)の平均利用者数を上回っている。



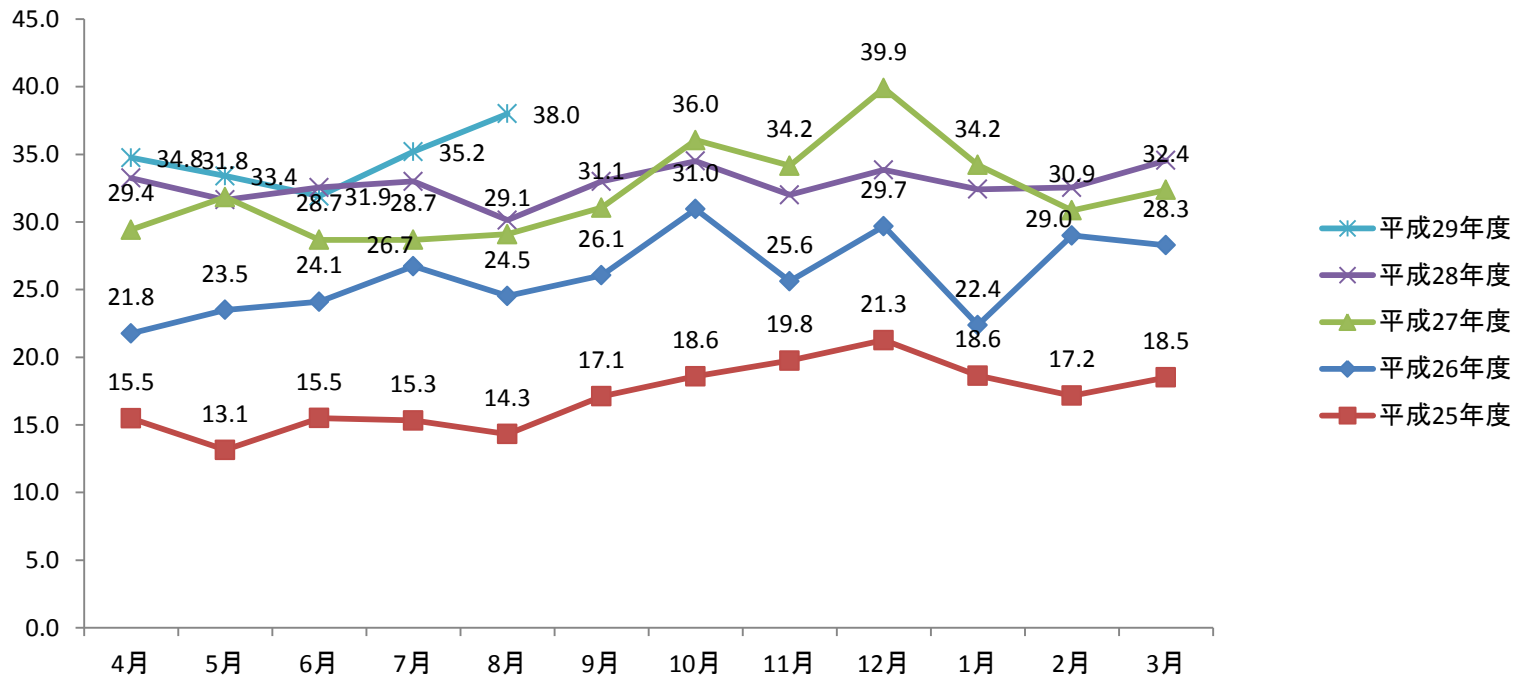
デマンド交通利用状況(対前年度同月比)

Planning Section of Tomisato City

- 平成25年度から平成28年度の利用状況は同月比で比較すると、本格運行を開始した平成27年度まで毎月利用者数は増加している。
- 平成28年度については、それ以前の各年度よりも各月ごとの利用者数が年間を通して定常的である。
- 平成29年度(4月から8月期)においては他年度において利用者数が落ち込みを見せる7月から8月にかけての利用者数が増加している。

デマンド交通
前年度同月比1日平均利用者数

人/日



デマンド交通登録者状況

Planning Section of Tomisato City

- 登録者数は、本格運行開始以降は同水準の登録状況であり、平成29年8月31日現在で1,097人の登録がある。

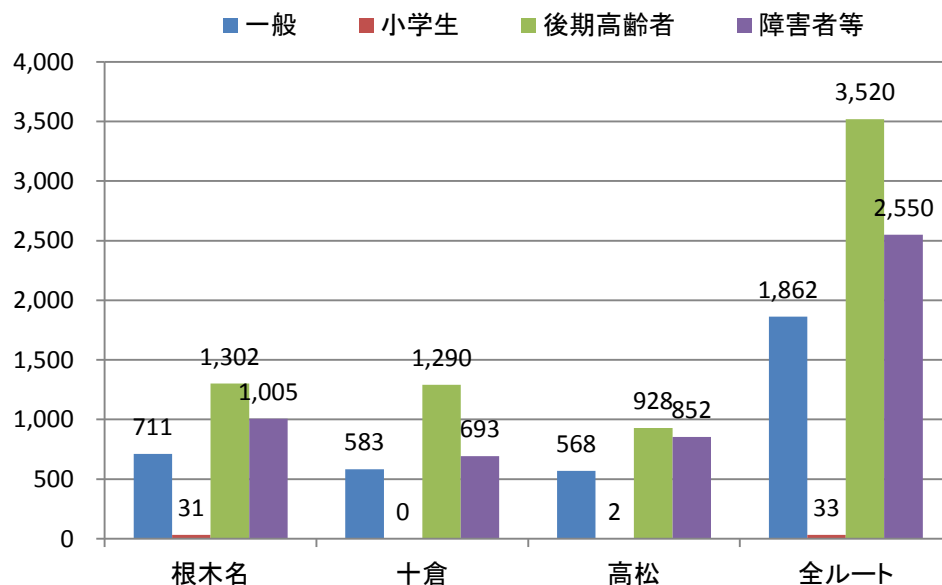
年度	次期	登録者数	単年度合計
平成25年度	第1次実証運行(H25.4.1～)	449人	
	第2次実証運行(H25.10.1～)	85人	534人
平成26年度	第3次実証運行(H26.4.1～)	128人	
	第4次実証運行(H26.10.1～)	90人	218人
平成27年度			134人
平成28年度			150人
平成29年度 (8月31日現在)			61人
合計		(平成29年8月31日現在) 1,097人 65歳以上の登録者数 689人 (全登録者数の約63%)	

デマンド交通料金区分別利用状況

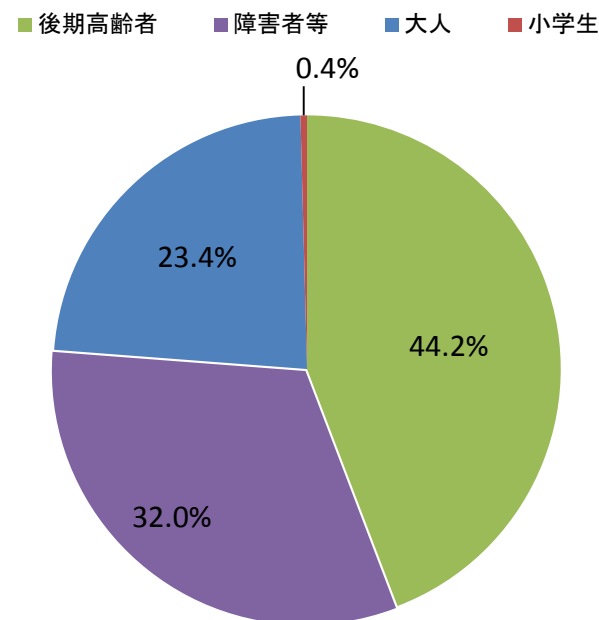
Planning Section of Tomisato City

- 料金区分別利用者状況は、根木名ルートは後期高齢者と障害者等の利用が多く、十倉ルートは後期高齢者の利用が多い。高松ルートは後期高齢者と障害者等の利用が同等程度の利用がある。
- 全ルートでは後期高齢者の利用が44.2%で最も多く、次いで障害者等が32.0%，大人が23.4%，小学生0.4%の状況となっている。

平成28年度 料金区分別利用者状況



平成28年度 料金区分別利用者割合

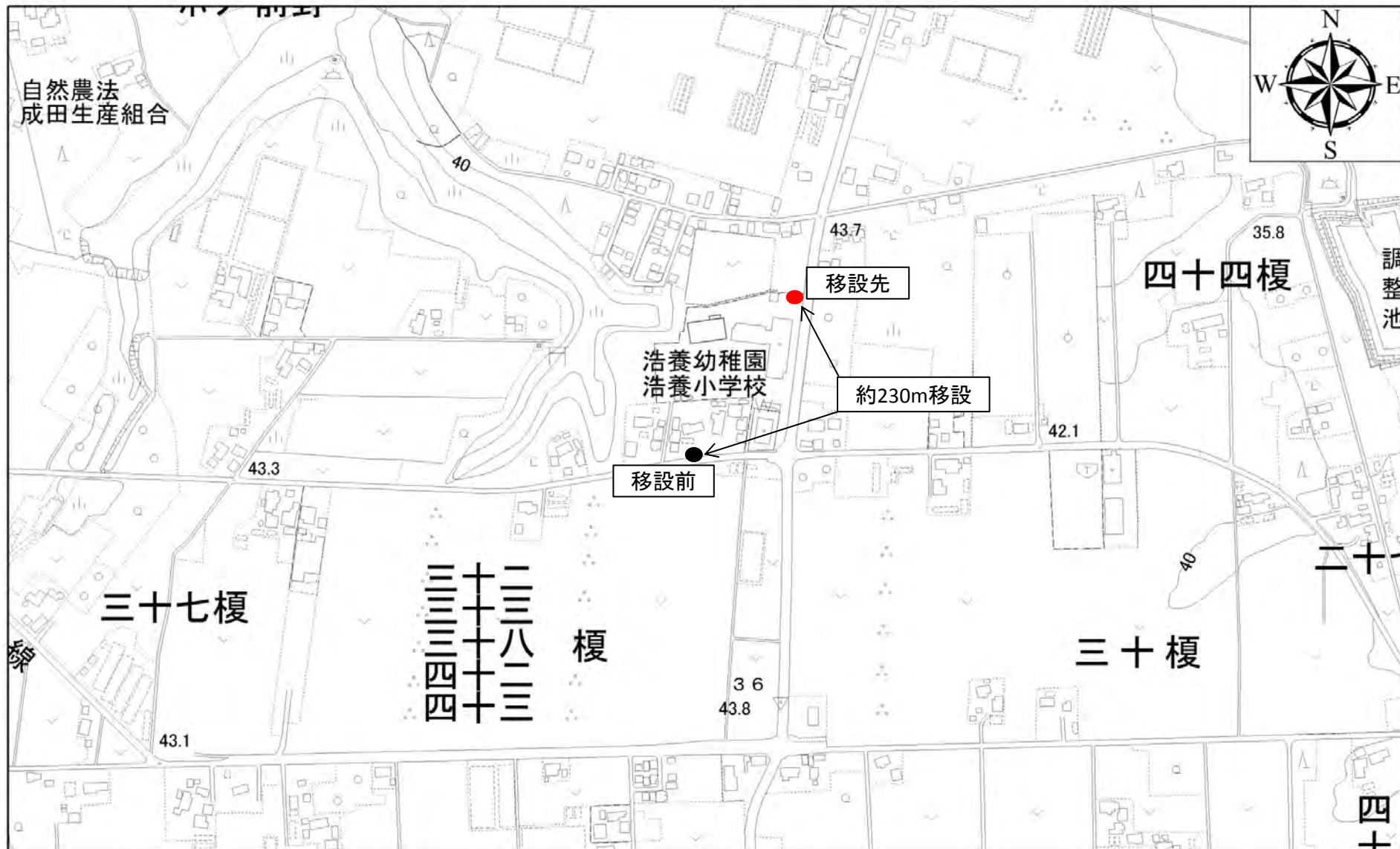




○料金表…1乗車あたりの運賃は下記のとおりとなります。

分類	運賃	
	市内	市外 (八街駅)
大人	300円	400円
小学生	100円	200円
後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方	150円	200円
身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、小学生未満	無料	

デマンド交通 高松ルート「浩養小学校」停留所(供用開始日:平成29年4月3日)



根木名ルート(デマンド交通)ルート図



○料金表… 1 乗車あたりの運賃は下記のとおりとなります。

分類	運賃
大人	300円
小学生	100円
後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方	150円
身体障害者手帳, 療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方, 小学生未満	無料

凡 例
乗降ポイント ● : デマンド交通ルート
○ : 移設乗降ポイント

デマンド交通 根木名ルート「大和NT」停留所(供用開始日:平成29年7月3日)

